

令和6年度（後期日程）
入学者選抜学力検査問題

数 学

(120 分)

〔注意事項〕

1. 監督者の指示があるまで、問題冊子（この冊子）を開いてはいけません。
2. **解答用紙には受験番号を記入する欄がそれぞれ2箇所ずつあります。監督者の指示に従って、すべての解答用紙（合計4枚）の受験番号記入欄（合計8箇所）に受験番号を記入しなさい。**
3. **解答は、問題番号に対応する解答用紙の指定された場所に書きなさい。解答を解答用紙の裏面に書いてはいけません。**
4. 問題は全部で4問あり、2ページにわたって印刷されています。落丁・乱丁および印刷の不鮮明な箇所などがあれば、手をあげて監督者に知らせなさい。
5. 問題冊子の白紙と余白は、下書きなどに使用してもよろしい。
6. **解答用紙は、持ち帰ってはいけません。**
7. 問題冊子と下書用紙は、持ち帰りなさい。

問題 **1** **2** **3** **4** のそれぞれに対する配点率は同一である。

1 c を実数とし、 $0 < c < 1$ を満たすとする。次の定積分を考える。

$$S(c) = 2 \int_0^2 x |\log(x^2 + c)| dx$$

- (1) $S(c)$ を求めよ。
- (2) c が $0 < c < 1$ の範囲を動くときの $S(c)$ の最小値を求めよ。

2 実数 R は $R > 1$ を満たすとする。 xy 平面を動く点 P, Q の時刻 t ($t \geq 0$) における座標が

$$P \left(R \cos \frac{t}{R}, R \sin \frac{t}{R} \right), \quad Q \left(R \cos \frac{t}{R} + \cos t, R \sin \frac{t}{R} + \sin t \right)$$

であるとする。 xy 平面の原点を O とする。

- (1) $k\vec{OP} = \vec{PQ}$ となる実数 k が存在するような正の実数 t のうち、最小のものを t_0 とする。 t_0 の値を求めよ。
- (2) (1) で求めた t_0 に対し、時刻 $t = 0$ から時刻 $t = t_0$ までの間に Q が動いた道のりを求めよ。

(以下余白)

[後期]

3 z, w を 0 でない複素数とし, $\frac{w}{z}$ は実数でないとする。複素数平面上の 3 点 $O(0), A(z), B(w)$ について, $\triangle OAB$ の面積を S と表す。

(1) S は複素数 $\frac{\bar{z}w}{2}$ の虚部の絶対値に等しいことを証明せよ。ただし, \bar{z} は z と共役な複素数を表す。

(2) z の絶対値を r とし, z の偏角を θ とする。次の条件が成り立つとする。

$$r = 1, \quad 0 < \theta < \pi, \quad w = 2 + \frac{1}{z}$$

このとき, 次の問いに答えよ。

- (i) S を θ を用いて表せ。
 (ii) S のとりうる値の範囲を求めよ。

4 以下の問いに答えよ。

(1) 自然数 b, c, n が $\frac{2}{b} + \frac{1}{c} = \frac{2}{n}$ を満たすとする。このとき, $(b-n)(2c-n)$ を n を用いて表せ。さらに, $b > n$ であることと $b-n$ は n^2 の約数であることを示せ。

(2) k を自然数とする。自然数の組 (a, b, c) に対する次の条件 (ア), (イ), (ウ) を考える。

(ア) $\frac{2^k - 1}{a} + \frac{2}{b} + \frac{1}{c} = 1$

(イ) $a < b$ かつ $a < c$

(ウ) b は奇数

このとき, 次の問いに答えよ。

- (i) 自然数の組 (a, b, c) が (ア), (イ) を満たすとき, $2^k - 1 < a < 2^k + 2$ であることを示せ。
 (ii) (ア), (イ), (ウ) を満たす自然数の組 (a, b, c) をすべて求めよ。

(問題終了)

(以下余白)

[後期]